

人と動物の豊かな共生を目指すための

NPO 法人庄内アニマル倶楽部

設立趣旨書

1. 趣旨

【問題の提起】

現代社会において、犬猫たちは愛され、親しまれる存在でありながらも、未だに虐待、遺棄、不適切な飼養環境、野良犬野良猫に起因する生活環境の悪化などの問題が存在しています。この現状は、愛玩動物たちの苦しみとともに、人間社会全体の課題ともいえるものです。犬猫たちは伴侶動物として共に生活し、互いに癒しや喜びを共有すべき関係ですが、それを確保するためには、社会的な関心と正しい知識、責任が必要です。

【問題の解決】

私たちの望む状態は、人と動物が共に尊重し合い、安心して健全な環境で生活できる社会です。虐待や遺棄、野良犬野良猫問題がなくなり、適切な飼養環境や医療ケアが提供され、動物たちが生涯の伴侶として共に幸せな生活を送ることができる社会を目指します。

【取組の方向】

私たちは、NPO 法人を立ち上げることで、この望む状態を実現するための活動を行います。具体的には、以下のような取り組みを行っています。

- ・啓蒙活動の展開：インターネットを活用した情報発信を中心に、犬猫の適正飼養や、飼い主としての責任を広く啓発し、地域での動物愛護に関するイベントを通じて、社会全体の意識を高めます。
- ・保護施設の運営：保護を必要とする犬猫たちを救護し、適切な医療ケアを施し、適切な飼い主へ繋ぐ支援をします。
- ・社会連携の強化：私たちは、地域社会、志を同じくする民間の動物愛護団体、関連する専門機関、行政との協働が不可欠です。そのネットワークを構築することで、効果的で持続可能な取り組みを実現します。

【公益性】

私たちの活動は、不特定かつ多数の人々の利益を増進させることを目指しています。犬猫たちの福祉向上により、動物たちの苦しみを軽減し、人々に癒しや喜びを提供することで、社会全体の幸福度が向上します。また、適切な飼養環境や里親制度を提供することで、犬猫たちの幸福感を守り、共生社会の実現に寄与します。

【法人格の必要性】

私たちは、NPO 法人として法人格を取得することで、活動の透明性と信頼性を高め、効果的な運営を図ります。法人格を持つことで、寄付や助成金の受け入れがしやすくなり、活動の幅広い展開や地域への浸透が実現します。私たちは今後も継続的な努力を通じて、犬猫たちの福祉を向上させ、動物愛護の精神と行動を広めるための組織として成長し、社会的な影響力を高めてまいります。

私たちはこの趣意書をもとに、人と動物との豊かな共生の為に尽力し、より良い未来を築くための架け橋となることをお約束し、NPO 法人を設立します。

2. 申請に至るまでの経過

- H23年 6月11日 任意団体 庄内アニマル倶楽部を設立
- R 5年 7月18日 会員間で法人設立の意思確認
- R 5年 8月23日 法人設立のための設立準備会設立
- R 5年10月14日 設立総会開催